

農道の交差点、はみ出し、正面衝突、1人死亡

2014年9月15日(月)0時47分

長野県で14日午後0時半ごろ、農道の交差点で、乗用車と軽乗用車が正面衝突する事故がありました。軽乗用車に乗っていた94歳の女性が死亡したほか、6人が重軽傷です。警察は、現場の状況から乗用車が対向車線にはみ出し、軽自動車に衝突したとみています。

<防衛運転(防衛3則)>

- ①自分から、事故は起こさない
- ②他人に、事故を起こさせない
- ③事故に巻き込まれない

9月は、夕暮れ時の歩行者事故に注意

日没時間が早まります

夕暮れから夜間にかけて、交差点での歩行者事故が多く発生

- 道路を横断しようとしている、歩行者・自転車がいることを前提とした、予測運転を
- ライトをこまめにハイビームに切り換え、歩行者・自転車の早期発見
- 特に、右側から横断してくる、歩行者・自転車に注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点 「右左確認/よ~し!」

トラックが追突、バイクの男性死亡

2014年9月12日13時00分

12日午前4時55分ごろ、兵庫県の阪神高速湾岸線で、大型トラックが前にいたバイクに衝突し、バイクの男性が死亡した。県警はトラックを運転していた運送会社員(39)を自動車運転死傷処罰法違反(過失運転致死)の疑いで現行犯逮捕した。

トラック運転手、“飲酒死亡ひき逃げ”で逮捕

2014年9月15日(月)8時1分

埼玉県で、63歳のトラック運転手の男が酒に酔った状態で軽ワゴン車を運転し、自転車に乗っていた男性をひき逃げし、死亡させたとして逮捕されました。容疑者は14日午後4時半ごろ、県道で、酒に酔った状態で軽ワゴン車を運転し、自転車に乗っていた男性(56)をはねて死亡させ、そのまま逃走した疑いが持たれています。男性はヘルメットを着けていましたが、歩道に飛ばされて頭を強く打って死亡。警察によりますと、容疑者の後ろの車に乗っていた女性がナンバーをスマートフォンで撮影し、警察に通報したことから容疑者が判明。

危険ドラッグ使用で正面衝突か、現行犯逮捕

2014年9月15日(月)10時46分

危険ドラッグのようなものを吸引して軽自動車を運転し、対向車のトラックと正面衝突したとして、警察は15日、道交法違反(過労運転等の禁止)の疑いで、男性容疑者(24)を現行犯逮捕した。容疑者は「危険ドラッグを吸って運転するのは危険だと知っていたが運転した」と容疑を認めているという。逮捕容疑は15日午前0時55分ごろ、東京都の都道で、正常な運転ができない恐れがある状態で軽自動車を運転し、反対車線に進入して、対向車のトラックと正面衝突した疑い。容疑者とトラックの運転手ともにけがはなかった。事故当時容疑者は意識がもうろうとした状態だった。「事故を起こす1時間前に危険ドラッグを吸った」と供述。

自転車でひき逃げの市職員、自動車免停に

(2014/09/12 17:19)

自転車で重傷を負わせるひき逃げ事件を起こしたとして、兵庫県警が市職員の男性(54)を道交法に基づき180日間の自動車運転免許の停止処分にしてきたことが12日、県警への取材で分かった。県警によると、自転車の運転で免停になるのは異例。道交法は「免許を受けた者が自動車などの運転で著しく道路における交通の危険を生じさせるおそれがある」場合に免停にできると規定している。県警によると、男性は3月12日午前9時ごろ、市内の歩道端の自転車道で、同市の80代女性と衝突して重傷を負わせ、救護せずに逃走。